



省エネ・エコ、コンパクトな「連結式 LED ライン照明」の開発

コンパクトな設計と省エネ・エコ・低酸素社会向けの画期的な連結式「LED ライン照明 ECO - Easy(エコイージー)」の開発。連結も最大 30 本まで可能で省スペースから広範囲まで使いやすさが特徴の省エネ LED モジュールである。

本業の動向について

広告用各種看板、サイン、POP、店舗陳列棚、ディスプレイの企画、デザイン、設計、製作、施工。LED サインの企画、デザイン、設計、製作、施工。LED 照明器具の研究開発。商業施設・店舗等の企画、デザイン、設計、施工。Web 製作・CG プレゼンテーション、各種印刷物の製作。北海道屋外広告業登録 第 010310 号 札幌市屋外広告業登録 第 493 号。震災の影響も無く、前年度対比プラス基調で推移しております。大口受注先の震災を考慮した、自粛は若干あったものの、新規出店店舗の設計、施工、取引獲得件数の増加、異業種への新規参入を図り、販路拡大による既存取引先受注減少分を吸収した。

公設研究機関との連携事業について

連携先公設研究機関の名称

地方独立行政法人北海道立総合研究機構
産業技術研究本部工業試験場

所在地

北海道札幌市北区北 19 条西 11 丁目

連携内容

連結式 LED ライン照明「ECO-Easy(エコイージー)」の開発。1 本の長さが 150mm (ブロックの棒にライトが 5 球) 重さ 36g のコンパクトな設計と、省エネ・エコで“低酸素社会”の実現に向けた画期的な製品。連結も最大 30 本まで可能で省スペースから広範囲まで使いやすさが特徴の省エネ LED モジュールです。平成 21 年 4 月 8 日、実用新案登録 第 3150185 号取得。

連携した動機やきっかけ

製品の基盤等、安全基準にかかる机上計算値の確認指導。

連携の効果

公的機関であり、情報の秘守、データの透明性に優れているから。製品の安全基準(過電流防止回路)等、具体的数値で確認することが出来た。

連携して最も効果のあったこと

製品の安全性確立。同製品の実用新案取得。

連携して最も困難だったこと

特になし

連携するメリット・デメリットについて

メリットとしては公的基準での具体的実証指導を受けることが出来る。デメリットとしてはなし。

連携に際しての注意、アドバイスなど

製品の特性、自社での検証数値など開示する、透明性が必要と思慮する。

公設研究機関との連携で行政に望む支援

同、研究機関の指導を受けた製品に対して認証取得など。道 市町村・県 市 市の募集(製品開発補助金、展示会出展助成等 etc) にかかるプレゼン等においては、市の指定業者以外の企業(一般)への参入支援、選定に活かしていただきたい。

会社概要

設立:平成 13 年 10 月

資本金:1,400 万円

従業員数:3 名

URL: <http://www.with-light.jp>